



会報 JAMT

JAPANESE ASSOCIATION OF MEDICAL TECHNOLOGISTS

発行所

日本臨床衛生検査技師会

発行責任者 小崎繁昭

編集責任者 蒲池正次、小澤正剛、下田勝二、
山崎光俊、及川雅寛、谷口薫、
高田鉄也

〒143-0016 東京都大田区大森北4丁目10番7号

TEL (03) 3768-4722 FAX (03) 3768-6722

ホームページ <http://www.jamt.or.jp>

新体制始動!



いよいよ新体制がスタートする。

平成 20 年 4 月 18 日に第 1 回理事会が開催された。その理事会において、小崎会長より平成 20 年度・21 年度の新執行体制が発表された。

組織改革の中核となる組織制度部は、地区担当理事 8 名の構成となり、定款諸規定検討委員会並びに公益事業企画推進委員会を所管し、公益認定に向けた準備が本格化する。共済福利厚生部は、昨年実施された厚生労働省医政局医事課の法人定期検査における指導に基づき、会員のための福利厚生事業展開を活発化させる目的もあり外部委託を視野に入れた活動となる。そのため、部を廃止し、事務局所管の共済事業担当となる。学術関連事業については、教育研修事業部・人材育成事業部・認定事業部(認定センター)・学会出版事業部の発展的統合を行い、新たに、学術事業部、認定事業部(認定センター)、出版事業部に再編成される。学会出版事業部の学会関連事業は学術部へ移管される。認定事業部は「認定一般検査技師」並びに「認定心電技師」の 2 つの認定事業を残し、新たに発足した「認定臨床染色体遺伝子検査師染色体分野」および関連団体との認定<CRC、POC、NST 等>事業は学術事業部へ移管される。更に、人材育成事業部が廃止され、生涯教育研修事業の中において総合的な事業展開となる。また、学術事業部においては、e-ラーニング構想の推進や検査研究部門の活性化を含めた事業展開が本格化することとなり、昨年度改正された「日臨技生涯教育研修ガイドライン」が活かされることが期待される。

【各(事業部)部、担当理事紹介】

◇ 常務理事

- 下田勝二 : <財政経理部>
- 五内川里子 : <組織制度担当>
- 森嶋祥之 : <組織制度担当>
- 町田幸雄 : <情報調査部>
- 細萱茂美 : <精度保障事業部>
- 長迫哲朗 : <学術事業部-生涯教育>
- 米坂知昭 : <学術事業部-渉外・各種認定>
- 今村文章 : <認定事業部>
- 蒲池正次 : <出版事業部>
- 湯浅宗一 : <国際事業部>
- 小松京子 : <国際事業部-IFBLS 担当>

◇ 地区担当理事

- 北海道地区 : 及川雅寛<北海道>
- 東北地区 : 小野 静<山形県>
- 関東甲信地区 : 五内川里子<埼玉県>
- 中部地区 : 梶山広美<愛知県>
- 近畿地区 : 森嶋祥之<大阪府>
- 中国地区 : 谷口 薫<広島県>
- 四国地区 : 土居 修<愛媛県>
- 九州地区 : 長迫哲朗<福岡県>

◇ 各(事業部)部所属理事

- ・企画調整会議
- 小崎繁昭<会長>、才藤純一<筆頭副会長>
- 富永博夫<副会長>、高田鉄也<専務理事>
- 金子健史<専務理事>
- ・組織制度部 : 地区担当理事

次ページへ続く...

- P01: 新体制始動-1
- P02: 同-2・各種行事予定
- P03: 検査研究部門員名簿・チョット気になるキーワード
- P04: 第 54 回臨床検査技師国家試験結果発表なる
- P05: 臨床検査科・病理診断科標榜
- P06: 日臨技臨床検査標準化“基幹施設”決まる

- P07: 同-2
- P08: ひとくち英会話・IFBLS 評議員会報告
- P09: 投稿「第 3 回 JAMT-JIMTEF セミナーに参加して」
- P10: 同-2
- P11: 投稿「郷土紹介」・街頭大型 VISION 啓発映像放映
- P12: 投稿「臨検小話その 3」・4 月理事行動・編集室